

第75期報告書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

株主の皆様へ

皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当社は、「人と環境に優しい住まい方の創造と提案により社会貢献」することを企業使命感として、経営基盤の強化と収益力の向上により、安定した配当の継続を基本に皆様のご期待にお応えしたいと考えております。当社第 75 期の決算が終了いたしましたのでご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、個人消費に持ち直しの動きが見られる中、物価上昇の中での実質賃金底入れやインバウンド需要の拡大などにより、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら、ウクライナ侵攻の長期化、不安定な中東情勢、中国経済の減速懸念など海外景気の下振れにより、資源価格・エネルギー価格の高騰や世界経済へのマイナス影響、地政学リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況が続いています。卸売事業の営業基盤であります住宅業界におきましては、建設コストの高止まりや労務費の増加に伴う住宅価格の上昇や、政策金利引き上げに伴う住宅ローン金利の上昇などから住宅取得マインドの低下が懸念されましたが、法改正前の駆け込み需要もあり新設住宅着工戸数は 3 年ぶりの増加となりました。

このような環境において、卸売事業では、オリジナルブランドである「ARUMIK」、「Skog」のブランド認知度向上に取り組み、自然素材の輸入関連商品、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などの換気関連商品の販売強化と既存取引先との関係強化に注力してまいりました。小売事業では、新たに 2 店舗出店し売上拡大と集客力の強化、各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。

これらの結果、第 75 期連結決算は、売上高 362 億 49 百万円（前連結会計年度比 6.6%増）、営業利益 19 億 48 百万円（同 7.4%増）、経常利益 20 億 70 百万円（同 4.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 11 億 84 百万円（同 14.8%増）となりました。

次期につきましては、卸売事業では、オリジナル商品群の販売強化によりキムラブランドの確立を目指すとともに、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などの換気関連商品を中心に販路拡大・売上増強に注力した営業活動を進めてまいります。小売事業では、お客様へ意味と価値あるサービスを提供し、リアル店舗の強みを活かして売場の進化を図ってまいります。なお、釧路市に大型店舗の出店を予定しており、さらなる売上拡大を図ってまいります。

株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

木村 勇介

■ 事業

■ 卸売事業

本社および 12 営業所（北海道内 4、本州 8）において、住宅用資材の卸売りを行っております。オリジナル商品である換気関連商品の販売強化に注力しましたが、システム投資等による経費の増加が利益を押し下げる要因となり、売上高 102 億 10 百万円（前連結会計年度比 1.4%増）、営業利益 7 億 30 百万円（同 8.6%減）となりました。



■ 小売事業

子会社である株式会社ジョイフルエーカーにおいて、大型ホームセンター 4 店、ペット専門店 5 店、資材専門店 2 店を運営しております。家庭用からプロ向けの商品まで幅広く販売しております。各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりましたが、人件費・店舗出店に伴う経費増加もあり、売上高 222 億 95 百万円（前連結会計年度比 3.2%増）、営業利益 9 億 67 百万円（同 5.8%減）となりました。



■ 不動産事業

札幌およびその近郊で不動産の賃貸を行っております。賃貸資産の適切な管理と効率的な運用を心掛けておりますが、分譲マンション「ザ・札幌タワーズ」の販売代金の一部計上により、売上高 15 億 38 百万円（前連結会計年度比 263.9%増）、営業利益 6 億 56 百万円（同 138.9%増）となりました。

■ 足場レンタル事業

道央圏（札幌およびその周辺地域）、道北圏で増改築やリフォーム工事などで必要な足場を組立・解体の人材および工程込みでレンタルしております。中高層向け次世代足場の受注が好調な中、業務の効率化に努めましたが資材購入経費の増加により、売上高 7 億 61 百万円（前連結会計年度比 29.3%増）、営業損失 20 百万円（前連結会計年度は営業利益 31 百万円）となりました。

■ サッシ・ガラス施工事業

札幌およびその近郊でサッシ・ガラス等の加工、施工販売を行っております。工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めており、賃貸物件、大型施設での受注が好調だったこともあり、売上高 14 億 44 百万円（前連結会計年度比 10.7%増）、営業利益 1 億 58 百万円（同 66.2%増）となりました。

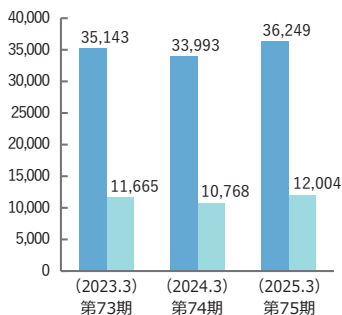


業績ハイライト

■ 連結 ■ 単体

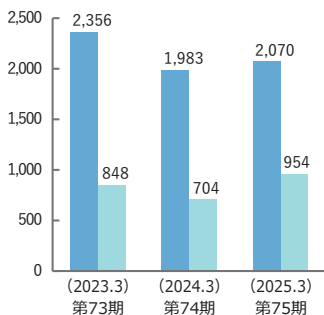
売上高

(百万円)



経常利益

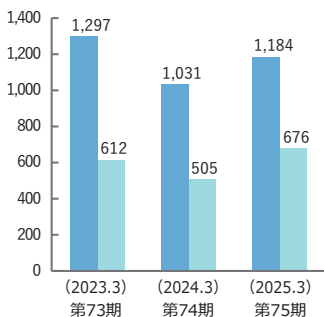
(百万円)



当期純利益

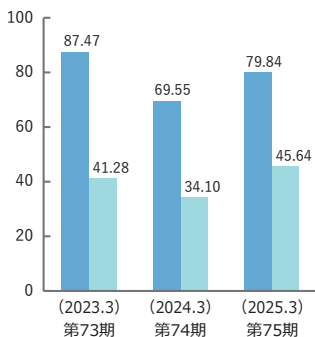
(連結：親会社株主に帰属する当期純利益)

(百万円)

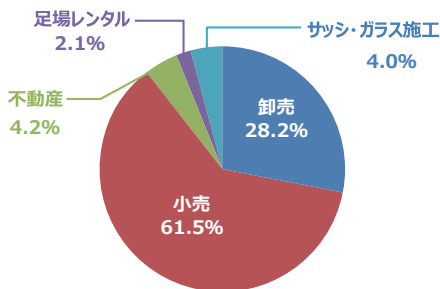


1株当たり当期純利益

(円)



売上高構成比



財務諸表等

貸借対照表の要旨（連結）

（単位：千円）

科 目	【前 会 計 年 度】 2024 年 3 月 31 日現在	【当 会 計 年 度】 2025 年 3 月 31 日現在
資産の部		
流動資産	11,108,712	12,725,881
固定資産	15,800,991	18,662,504
有形固定資産	13,116,467	16,047,906
無形固定資産	434,865	369,140
投資その他の資産	2,249,657	2,245,457
資産合計	26,909,704	31,388,386
負債の部		
流動負債	6,130,983	7,927,251
固定負債	2,793,253	4,366,215
負債合計	8,924,236	12,293,466
純資産の部		
株主資本	14,783,612	15,760,167
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	13,288,878	14,265,433
自己株式	△ 133,042	△ 133,042
その他の包括利益累計額	544,547	500,833
非支配株主持分	2,657,306	2,833,918
純資産合計	17,985,467	19,094,919
負債・純資産合計	26,909,704	31,388,386

損益計算書の要旨（連結）

（単位：千円）

科 目	【前 会 計 年 度】 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月31日まで	【当 会 計 年 度】 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月31日まで
売 上 高	33,993,703	36,249,862
売上原価	23,944,708	25,367,060
売 上 総 利 益	10,048,995	10,882,801
販売費及び一般管理費	8,234,777	8,934,279
営 業 利 益	1,814,217	1,948,522
営業外収益	188,569	157,446
営業外費用	19,441	35,724
経 常 利 益	1,983,345	2,070,244
特別利益	3,028	4,164
特別損失	280	126
税金等調整前当期純利益	1,986,093	2,074,282
法人税等	716,198	678,179
当 期 純 利 益	1,269,895	1,396,103
非支配株主に帰属する当期純利益	238,219	211,891
親会社株主に帰属する当期純利益	1,031,676	1,184,211

■ 貸借対照表の要旨（単体）

(単位：千円)

科 目	【前 会 計 年 度】 2024 年 3 月 31 日現在	【当 会 計 年 度】 2025 年 3 月 31 日現在
資産の部		
流動資産	5,276,568	6,067,065
固定資産	7,482,358	7,379,184
有形固定資産	3,590,387	3,584,096
無形固定資産	370,934	311,627
投資その他の資産	3,521,036	3,483,460
資産合計	12,758,926	13,446,250
負債の部		
流動負債	1,494,900	1,774,530
固定負債	821,719	803,861
負債合計	2,316,620	2,578,392
純資産の部		
株主資本	9,897,758	10,367,024
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,500	834,500
利益剰余金	8,402,951	8,872,217
自己株式	△ 133,042	△ 133,042
評価・換算差額等合計	544,547	500,833
純資産合計	10,442,306	10,867,858
負債・純資産合計	12,758,926	13,446,250

■ 損益計算書の要旨（単体）

(単位：千円)

科 目	【前 会 計 年 度】 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月31日まで	【当 会 計 年 度】 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月31日まで
売 上 高	10,768,830	12,004,109
売上原価	8,554,585	9,366,910
売上総利益	2,214,245	2,637,198
販売費及び一般管理費	1,712,317	1,868,660
営 業 利 益	501,927	768,538
営業外収益	204,108	186,672
営業外費用	1,908	929
経 常 利 益	704,127	954,282
特別利益	－	4,164
特別損失	－	126
税引前当期純利益	704,127	958,320
法人税等	198,352	281,397
当 期 純 利 益	505,774	676,923

■ 会社概要 (2025 年 3 月 31 日現在)

商号	株式会社キムラ
英文商号	KIMURA CO., LTD.
本社	札幌市東区北六条東四丁目 1 - 7
設立	昭和 26 年 1 月
資本金	7 億 9,335 万円
従業員数	154 名

■ 株式の状況 (2025 年 3 月 31 日現在)

発行可能株式総数	50,400 千株
発行済株式の総数	15,180 千株
株主数	1,750 名

大株主 (上位 8 名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社力ネキ	5,269	34.71
キムラ取引先持株会	1,346	8.87
株式会社北海道銀行	734	4.84
木村勇介	631	4.16
木村勇市	602	3.97
キムラ社員持株会	533	3.51
野村證券株式会社	435	2.87
株式会社北洋銀行	386	2.54

■ 役員 (2025 年 6 月 27 日現在)

代表取締役社長	木村 勇介	取締役	小林美穂子
常務取締役	木村勇太郎	常勤監査役	野村 真也
取締役	吉田 研一	監査役	斉藤 博之
取締役	小池 猛夫	監査役	本間 幹英
取締役	朝日田雄人		

■ 株主メモ

事業年度	4 月 1 日から 3 月 31 日まで
定時株主総会	6 月
剰余金の配当基準日	3 月 31 日 (中間配当を行う場合は 9 月 30 日)
単元株式数	100 株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目 3-3 みずほ信託銀行株式会社
お取扱窓口	お取引の証券会社 特別口座管理の場合は、 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html フリーダイヤル 0120-288-324
公告方法	電子公告 https://www.kimuranet.jp ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による 公告をすることができない場合には、日本経済新聞に 掲載して行います。



■ オリジナルブランド



【エアークーブ】



【メダス】



【エアボレー】



【スマートeチェンジ2】



自然素材のプライベートブランド

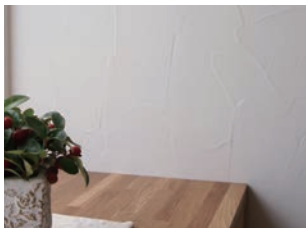
Skog
スコーグ



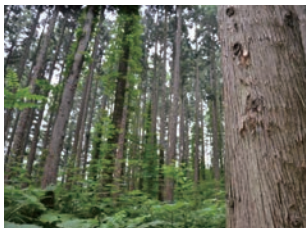
【カフェスタイルシリーズ】



【E-na ドア】



【エーゼットウォール】



【北海道シダー】